

北海道の未来を拓く 創業・経営力強化等支援事業

2025年4月～2029年2月実施予定 (公益財団法人北海道中小企業総合支援センター)

【課題】

- ①全国より低い開業率
北海道3.4% < 全国平均3.9%(2022.3)
- ②厳しさを増す道内企業の経営環境
原油・原材料価格高騰によるコストアップ、価格転嫁の遅れ、人手不足対応に伴う人件費負担増等による企業収益の悪化
- ③道内企業数の減少懸念
道内経営者の高齢化(平均61.4歳(2023))
後継者不在率ワースト4位(66.5%(2023))
倒産件数300件、休業業解散3,000件ペースで推移(2024)、10年ぶりの高水準
- ④商談機会の確保困難
道内企業は販路開拓や営業に割ける人手や時間の制約により商談機会の確保が困難

【目的】

道内で新たに創業を目指す者や創業間もない経営者等に対して、先輩起業家等による経営アドバイスをを行うとともに、創業に役立つ支援制度の紹介や経営相談、創業者間のネットワーク形成に向けた交流機会の提供等に取組むことにより創業促進を図る。

また、経営力強化や事業承継、販路開拓等に課題を抱える道内中小企業・小規模事業者に対して、それぞれの経営課題に応じた専門家の派遣指導や、地域における商談機会の提供等を行うことにより経営体質の強化を図る。

【北海道の施策との連携・親和性】

北海道が制定した『北海道小規模企業振興条例』(2018)には「経営体質の強化」「事業承継の円滑化」「創業及び新たな事業分野進出の促進」が基本的施策に掲げられ、小規模企業者の販路開拓や事業承継円滑化、創業支援等の強化が明記され当センターも支援機関の一つに位置付けられている。



地域課題解決の取組や複数の地域支援機関の相互連携強化等の取組に該当する場合は、チェック☑してください。

本事業の内容

【北海道の未来を拓く 創業・経営力強化等支援事業】

≪①創業促進・ネットワーク構築事業（創業支援）≫

道内で新たに創業を目指す者や創業間もない経営者等に対して、先輩起業家による起業体験談の紹介や当センター職員等による経営アドバイスを実施するとともに、地域支援機関と連携して創業予定者や創業間もない経営者と先輩起業家等とのネットワーク構築のための交流会を開催することにより、道内各地域における創業を促進する。

≪②伴走型経営力強化支援事業（経営力向上支援）≫

様々な経営課題を抱える道内中小企業・小規模事業者に対して、センター職員が経営課題を分析し、必要に応じて外部専門人材の協力を得ながら、地域支援機関等と連携して課題解決に向けた伴走支援を行う。

≪③事業承継促進支援事業（事業承継支援）≫

道内中小企業・小規模事業者の円滑な事業承継を促進するため、当センターに事業承継コーディネーターを配置し、必要に応じて外部専門家を派遣するなど、事業者が抱える課題の解決に向けた助言・指導を実施する。

また、支援機関の支援能力向上を目的に、北海道や自治体、商工団体、金融機関、産業支援機関等との連携により構築した「北海道事業承継サポートネットワーク」の機能を活用し、支援制度情報や支援ノウハウ等を提供する。

≪④ビジネスマッチング促進支援事業（販路開拓支援）≫

新たな販路開拓やDX・GX等に取り組む道内中小企業・小規模事業者に対して、地域支援機関と連携しながらDX・GX推進に資する展示会等への出展機会を提供するとともに、新たな販路開拓や商品改良等に取り組む食品製造事業者に対して、地域の金融機関や北海道イノベーションプラットフォーム構成機関と連携しながら商社や小売業者などとの個別商談会の機会を提供することにより、企業の販路開拓の取組を支援する。

＜地域支援機関等との連携体制＞

○国・道・市町村
○商工団体
○金融機関
○産業支援機関等
○北海道イノベーションプラットフォーム

連携

当センター

札幌本部・道内6支部

連携

○北海道よろず支援拠点
(当センターが実施機関)
○北海道事業承継・引き継ぎ支援センター
○北海道中小企業活性化協議会

※北海道イノベーションプラットフォームとは：当センター・北海道立総合研究機構・北海道貿易物産振興会・北海道信用保証協会の4機関で構成。互いの支援機能を活かして事業者のイノベーションを支援。

【成果目標（4年累計）】

- ①創業支援
 - ・先輩起業家および職員によるアドバイス60件
 - ・交流会開催8回、参加者80名
 - ・参加者アンケート満足度70%超
- ②経営力向上支援
 - ・伴走支援200者
 - ・支援先アンケート満足度70%超
- ③事業承継支援
 - ・専門家派遣80者
 - ・支援先アンケート満足度70%超
 - ・会議開催6回
- ④販路開拓支援
 - ・展示会出展8者
 - ・ビジネスマッチング参加96者

【波及効果】

- きめ細かな創業支援体制の構築や創業者間のネットワーク形成による創業の促進や気運醸成
- 事業者が抱える経営力強化や事業承継、販路開拓等の経営課題解決により道内中小企業・小規模事業者等の維持・継続を図る

【将来の支援目標】

本事業の支援先に対して事業終了後も、地域支援機関等との連携を図りながら、個社の経営課題やニーズに即した支援制度・支援機能を活用した継続的なフォローアップ支援を行い課題解決を図る。

道内の創業促進及び中小企業・小規模事業者の経営力強化等を支援することにより、地域経済の持続的発展・活性化に寄与する。